

かながわりサイクル認定製品（認定No.11-6）

Mバイオ・たいひくん

三浦バイオマスセンター
（**BIMA**ステーション三浦）

平成25年2月

三浦地域資源ユーズ株式会社

1. 三浦バイオマスセンターとは？

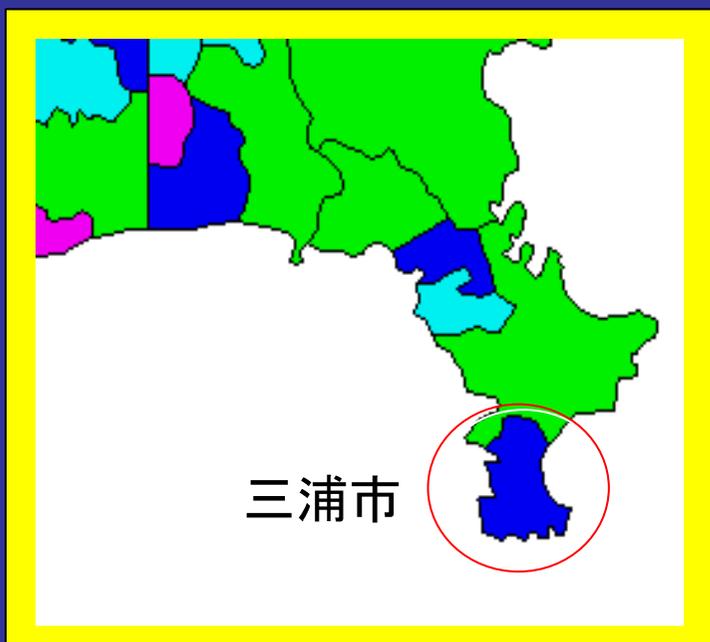
「三浦市バイオマスタウン構想」と「三浦市地域再生計画」に基づいて設立された「三浦地域資源ユーズ株式会社」が運営する、資源循環型処理施設です。

し尿・浄化槽汚泥の他に、農作物収穫残渣、水産残渣、下水道汚泥も受入れ、処理過程で成生したバイオガスを利用して、お湯や電気をつくり出し施設を動かすエネルギーに使用しています。

また副生成物として堆肥を生産しています。

2. 所在地

三浦市南下浦町
毘沙門2305-6



三浦バイオマスセンター

3. 施設配置



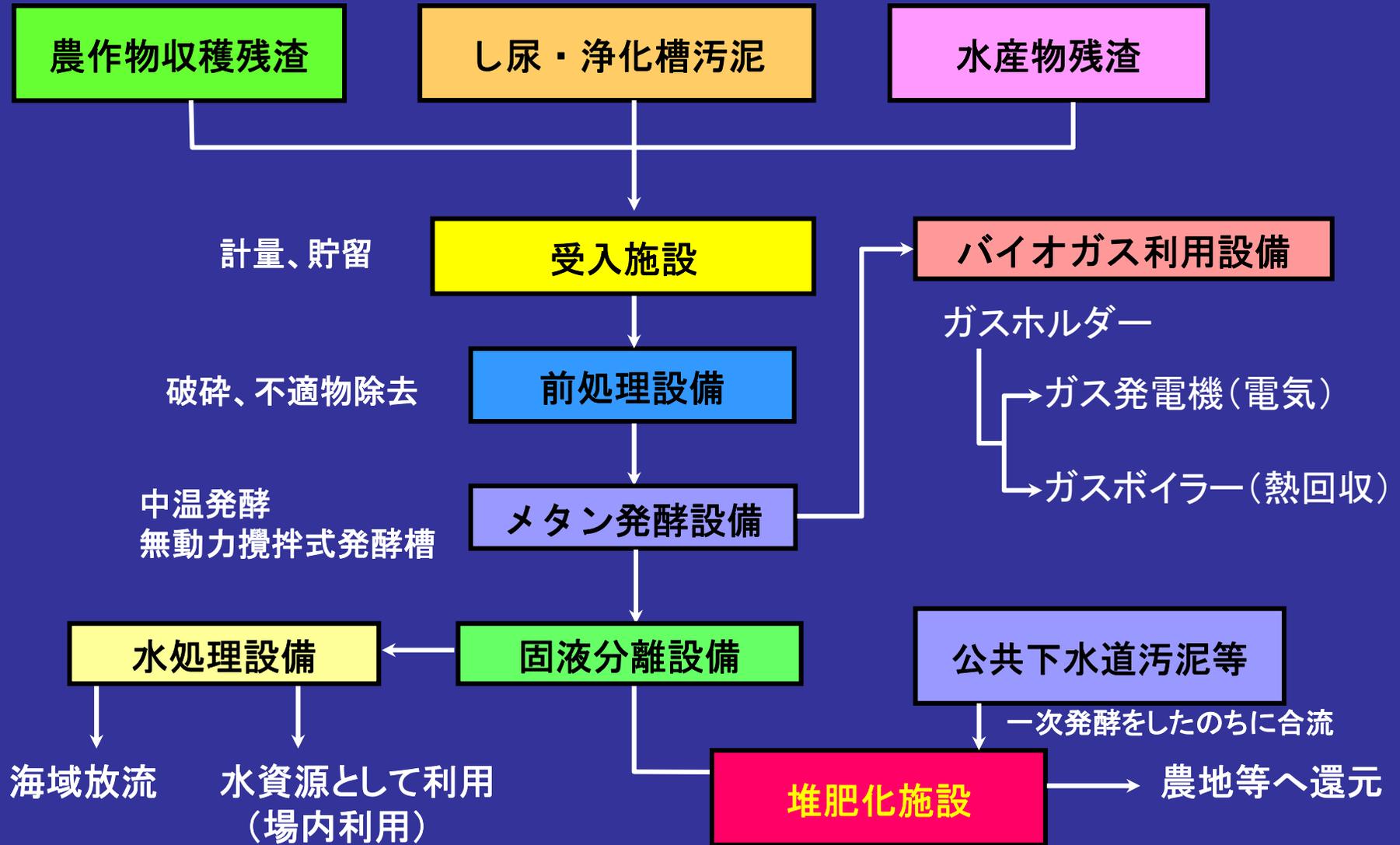
三浦バイオマスセンター

4. 施設の特徴

資源循環型処理施設として(国のバイオマス
交付金を受けて)建設

- ①高度な水処理を行なっています
- ②農作物・水産残渣も処理しています。
- ③脱臭装置を完備しています。
- ④し尿等の受入は完全に室内で行います。
- ⑤機械式の堆肥化装置を採用しています。

5. 処理フロー



※尚、本施設の詳細な処理フロー図は本施設のパンフレットに掲載。

三浦バイオマスセンター

6. かながわりサイクル認定製品

「Mバイオ・たいひくん」

※

認定年月日：平成23年10月20日

品目名：肥料（認定番号11－6号）

（三浦市内での認定の第1号）

7. 肥料取締法に基づく農林水産大臣登録

「Mバイオたいひくん」

登録：平成22年12月10日

登録番号：生第91564号

肥料の種類：汚泥発酵肥料

8. 「Mバイオ・たいひくん」とは、

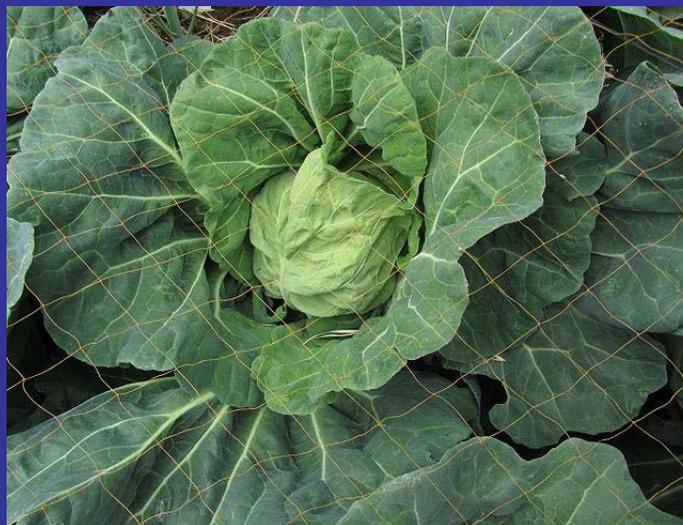
「Mバイオ・たいひくん」は、バイオマス資源を有効利用して作られたバイオマス肥料。

植物の葉や茎の成長を助ける窒素分を多く含み、キャベツ・白菜・ほうれん草・レタスなどの葉モノの生育に最適。

9. 「Mバイオ・たいひくん」

キャベツの生育状況(苗植付け2ヵ月後)

施肥(10㎡当り3袋)



無肥料(雑地)



三浦バイオマスセンター

芝生への効果の違い (施肥2週間後)



10. 肥料の概要等について

品質・効能

窒素分が多く葉モノ野菜・植木・芝生・花木の生育に効果大(品質保証書参照)

使用方法

元肥や追肥として使用

販売価格等

当初は、地元農家を対象に生産・販売されることを目的とした肥料ですが、今は一般にも提供しています。

※当面の間、トラック等で直接引取りに来た場合(袋詰めしないバラ積み)＝無料、
15kg入り袋詰め＝1袋 100円

三浦バイオマスセンター

11. お問い合わせは

三浦バイオマスセンター

愛称



「**BIMA**ステーション三浦」

三浦地域資源ユーズ株式会社

〒 238-0105

所在地： 三浦市南下浦町毘沙門2305番地6

TEL & fax: 046-881-0030 ・046-881-0038

mail : shigen-use@utopia.ocn.ne.jp

三浦バイオマスセンター

ご静聴ありがとうございました。